

汚水浄化を急がす

福岡通産局長語る

川瀬福岡通産局長は四日、漁民の暴動事件まで引き起した全日窒水俣工場の排水問題について「浄化装置の建設と原因究明を急ぎたい」と次のように語った。

工場排水の浄化装置は会社が明年三月までに完成することになっているが、年末までには主な機械が着くので会社をどく励、建設を急がせる。原因の究明については厚生省を中心に熊大があたっているが、通産省としてはこんどの国会調査団が東京で出す結論を待つて厚生省と共同で広く学者を集めた強力な委員会をつくり、原因の究明を促進するつもりだ。